

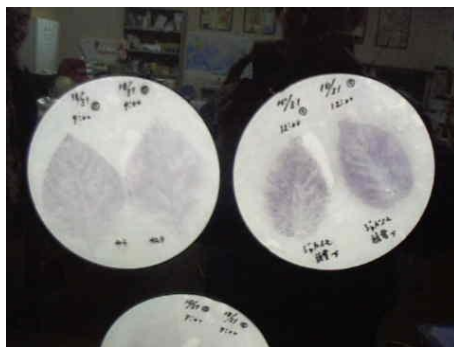
静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2002. 11. 13

参加者 石浦（科学園）高松（仁美小）倉橋（西大寺南）津下（国府小）福井（伊島小）

【光合成のはたらき】石浦

倉橋先生の「叩き染めによる光合成実験」を石浦先生が追試されました。15cmの濾紙を使ったのがミソで、半分に折って間に葉をはさめば、そのまま叩き染めができます。ハイターで漂白して乾かしヨウ素液に入れると、手品のように紫色の葉の形がパッと浮かび上がってきます。それだけでも感動ものです。朝と昼に取った葉を比べてみましたが、定量的に比較することは困難なようです。前日から段ボールで遮光するか、1枚の葉の一部をアルミホイルで覆う方が良いでしょう。



【カンパッチGOOD】倉橋

科学の祭典の時に静観台のメンバーの胸に輝いていたバッチ作りの機械。作り方を実演してもらいましたが、とても簡単にできます。3学期に学級の記念品としていかがでしょう。



【モールのヘビダンス】福井

先日、神戸で行われたサイエンスレンジャー研修会で広島の前田正治さんから教えていただいた音の実験器具。紙コップの口の部分を厚紙で覆い側面に紙筒を取りつける。逆さまにして底の部分にビーズを置き、紙筒から声を出すとビーズがはねる。モールで作ったヘビを置くと、ヘビがくるくるとダンスを踊ります。実際にみんなで作ると、倉橋先生が「曲がるストローで作ったらどうだろう」。さらには「ストローの先をブーブー笛にしたら」と発展させ、中東風の怪しげな音楽にあわせて踊る究極のおもちゃができあがってしまいました。楽しいです。



【図書教育研究会発表・邑久郡音楽発表会】高松・津下

高松先生は図書館教育研究会での発表に使ったプレゼンを、津下先生は邑久郡音楽発表会でのMDを紹介してくれました。



【無料で使えるホームページの紹介】高松

- 『お宝ホーム』 <http://www.edu-game.com/>
日本基礎学習ゲーム研究会のサイト。各教科の学習ゲームやイラスト、プリントが学年ごとに入っています。
- 『学習アニメの館』 <http://www.sabah.edu.my/meiko/>
1～3年生で学習するすべての漢字の成り立ちをアニメーションで分かりやすく説明しています。
- 『漢字ひつじゅん君』 <http://www.human.gr.jp/hitsujun/kanzi/>
東京書籍・光村図書・教育出版の各社が出している国語の教科書の各学年・各単元から新出漢字を検索して、その筆順をアニメーションで表示します。プロジェクターなどを使うと授業で使えますね。高松先生はホームページビルダーのアニメーション機能を使って同様なものを作っています。